

収穫祭のお知らせ

公演当日は、秋の民家園を楽しむ民家園ふれあい祭りが行なわれます！

菅井地区の新そばや、おいしい豚汁、古民家を使った出店などを予定！お楽しみ下さい。

■アクセス

車でお越しの方

福島西インターから
国道115号を西へ約10分

バスでお越しの方

福島駅東口7番バス
住所経由「四季の里」行き
「富石」下車、徒歩8分



■バス時刻表

行き		帰り	
(福島駅東口)	(富石)	(富石)	(福島駅東口)
7:15	7:43	11:59	12:30
8:15	8:43	13:34	14:05
9:45	10:13	15:09	15:40
11:00	11:28	16:34	17:05
12:40	13:08	17:15	17:45
14:10	14:38	18:43	19:13

■お問い合わせ

劇団120〇EN 090-6423-9837

■ご観劇時の注意

福島駅前広場から10分ほど徒歩移動がございます。
また、お観劇が予定されますのでお早めにご来場ください。
当日の観劇は着きか予想されますので暖かい服装でご来場ください。

・幕末・戊辰戦争から明治にかけて揺れる福島と日本を変えたのは、
名もない村人たちと、お蚕さまだった！？

戊辰の戦火に追われるように、荒井山中に集った七人。

その中に蚕を育てることだけが取り柄の

“おい”と呼ばれる名も家もない娘がいました。

“おい”のような農民、元藩士、芸人…。

元々住んでいた藩も、身分も違う七人は、

“新政府”に一泡ふかせようと自分たちの国を作ろうとするが…。

様々な藩の小さな領地が入り乱れていた福島西地区を舞台に、
決して表舞台には立たない人々から戊辰を描く一。

《出演者》

前林里佳子 鈴木優斗 奈良夏紀 遠藤航（客演） 那須大洋
萩原功太 大信田勇太 ピーター高橋 増田雄祐介 青藤藤之
小田大輝 福島市西地区エキストラの皆さん ほか

脚本・遠藤航也 / 演出・青藤藤之 / 助演・大信田勇太 / 舞台監督・遠藤航也
助演・萩原功太・奈良夏紀 / 衣装・遠藤航也・遠藤航 / 照明・西田・千尋・青藤藤之・鈴木優斗
大信田・増田雄祐介・那須大洋・鈴木優斗 / 広報・萩原 / 食装・同島ゆき・遠藤航
メイク・野崎・千尋・遠藤航・同島ゆき / 小道具・鈴木優斗・ピーター高橋・小田大輝
制作・遠藤航・萩原 / スチール写真・青藤藤之・同島ゆき / パブリシティ・鈴木優斗

ばきだんひやくにじゅうえん 劇団120〇EN?

「福島に住む人々のルーツを語る演劇集団」として、
福島市に伝わる民話や歴史を下敷きとした、福島だからこそ
観ることの出来る創作劇を、定期的に上演している。
東日本大震災の2011年4月より活動を始める。西地区ふるさと
の歴史再生事業では「あわがまち六つのはら」復興推進委員会
大助成門一（2016年）、『花川ジュリエット』（2017年）に
続いて3年目の上演。最近では、2018年3月31日、市の公営
ホール福島市公会堂の休館日の日に、最後の公演として
「主演：福島市公会堂 会場：福島市公会堂」2018年3月31日
を上演、好評を得た。

